



平成 22 年 4 月 19 日

各 位

株 式 会 社 マ ク ロ ミ ル  
代 表 取 締 役 会 長 兼 社 長 杉 本 哲 哉  
( コード番号 : 3730 東証一部 )  
問 合 せ 先 : 執 行 役 員 CFO 木 原 康 博  
電 話 番 号 : ( 03 ) 6716 - 0700 ( 代 表 )

### 第三者割当により発行される株式の募集に関するお知らせ

当社は、平成 22 年 4 月 19 日開催の臨時取締役会において、以下のとおり、第三者割当により発行される株式の募集を行うことについて決議しましたので、お知らせいたします。

記

#### 1. 募集の概要

##### 【株式発行に係る募集の場合】

(1) 発行期日	平成 22 年 6 月 1 日
(2) 発行新株式数	10,000 株
(3) 発行価額	1 株につき 133,500 円
(4) 調達資金の額	1,335,000,000 円
(5) 募集または割当方法 (割当先)	第三者割当の方法による。 ヤフー株式会社
(6) その他	上記の各号については、金融商品取引法に基づく届出の効力発生を条件とする。

#### 2. 募集の目的および理由

当社およびヤフー株式会社（以下「ヤフー」）は、ヤフーの連結子会社であるヤフーバリューインサイト株式会社（以下「YVI」）と当社が経営統合することへ向けた本格協議を開始いたしました。

※本日付で発表いたしました「株式会社マクロミルとヤフーバリューインサイト株式会社（ヤフー連結子会社）の経営統合に関する本格協議開始について」をご参照ください。

これは、当社のシステム構築力および営業力と、ヤフーの調査パネル資産(注)および YVI のソリューション提案力を融合させることが、顧客資産の統合、経営管理の効率化、販売促進等の機能向上も相俟って、さらなる業容の拡大につながるためであります。

今まで以上に高品質のネットリサーチを効率的に提供することが可能となるほか、商品ラインナップの拡充で、高度化するマーケティング課題のワンストップ解決を実

現してゆきます。さらにヤフーグループと協働することによって、新時代のインターネットマーケティング事業の創出を目指してまいります。

以上のことから、当社といたしましては、ヤフーを引受先とする第三者割当増資を行うことは、両社の信頼関係を構築すると同時に、YVI との経営統合に向けた協議を進める上で有益であると判断いたしました。

(注) パネルとは、アンケート回答の対象者のことを言います。

### 3. 調達する資金の額、用途および支出予定時期

#### (1) 調達する資金の額 (差引手取概算額)

払込金額の総額	1,335,000,000 円
費用の概算	3,000,000 円
差引手取概算額	1,332,000,000 円

#### (2) 調達する資金の具体的な用途

	具体的な用途	金額	支出予定時期
①	ヤフーグループと協働してゆく上で必要となる資金 (新時代のインターネットマーケティング事業創出等)	約 800 百万円	平成 22 年 6 月以降
②	マクロミルが推進している新規事業 (海外事業等) に係る費用	約 530 百万円	平成 22 年 6 月以降

実際の資金の支出が確定するまでは、弊社銀行口座に留保し、手取金の流出を行わない方針です。

### 4. 資金用途の合理性に関する考え方

調達した資金に関しましては、当社の今後の事業展開に必要な資金として有効に活用してゆくものです。具体的には、上述のとおり、ヤフーと協働することで新時代のインターネットマーケティング事業を創出してゆくと共に、海外事業を含む新規事業を推進してゆきます。創出する事業が利益を生むまでは一定の時間がかかりますが、将来の利益の創出に有効であり、将来の一株あたり利益の向上に有益であることから、合理性があるものと考えております。

### 5. 発行条件等の合理性

#### (1) 払込金額の算定根拠およびその具体的内容

発行価格につきましては、本件増資の取締役会決議日の直前営業日 (以下「直前営業日」) である平成 22 年 4 月 16 日の東京証券取引所における当社株式の終値 (以下「終値」) (148,300 円) 等を参考として、1 株 133,500 円と決定いたしました。

ディスカウント率につきましては、当社の業績動向、本件増資で発行される株式数、昨今の市場動向、当社株式の株価動向等を考慮しつつ、割当予定先と協議の上、総合的に判断しております。

また、直前営業日の終値に対しては 9.98% のディスカウント、直前営業日から 1 ヶ月遡った期間の終値の単純平均値 (139,364 円) に対しては 4.21% のディスカウント、

直前営業日から3ヵ月遡った期間の終値の単純平均値(131,632円)に対しては1.42%のプレミアムを加算、直前営業日から6ヵ月遡った期間の終値の単純平均値(134,157円)に対しては0.49%のディスカウントを行った金額となっております。

当社といたしましては、本発行価格は合理的で有利発行に当たらないと判断しており、本件増資の取締役会決議日に参加した全監査役からも、有利発行に該当せず適法である旨の見解を受けております。

なお、本件増資の払込期日は平成22年6月1日を予定しており、取締役会決議日から一定の期間を経過した後であります。これは資金使途の発生時期を勘案して決定したものであり、払込期日までの期間において当社株式の株価が変動した場合においても、発行価格を変更する予定はありません。

## (2) 発行数量および株式の希薄化の規模が合理的であると判断した根拠

発行株数の発行済株式総数に占める割合は7.78%、平成21年12月末総議決権数に対する比率は8.09%であり、一定の希薄化をもたらすこととなります。

しかしながら、ヤフーに当社株式を中・長期的に保有いただくこと、ヤフーグループと信頼関係を構築し、新時代のインターネットマーケティング事業を創出し相乗効果を図ってゆくことは、当社の今後の企業価値向上に大きく寄与することから、今回の発行数量および株式の希薄化の規模は合理的であると判断しております。

## 6. 割当先の選定理由等

### (1) 割当先の概要(平成21年12月31日現在)

(1) 商号	ヤフー株式会社
(2) 本店所在地	東京都港区赤坂九丁目7番1号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 井上 雅博
(4) 事業内容	インターネット上の広告事業、イーコマース事業、会員サービス事業、その他事業
(5) 資本金	7,485百万円
(6) 設立年月日	平成8年1月31日
(7) 発行済株式数	58,114,458株
(8) 決算期	3月末日
(9) 従業員数	4,919名(連結)
(10) 主要取引先	一般顧客、法人等
(11) 主要取引銀行	—
(12) 大株主及び持株比率 (平成21年9月30日現在)	ソフトバンク株式会社 40.95% ヤフーインク(常任代理人 大和証券エスエムビーシー株式会社) 34.79% 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 4.15% 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 1.49% SBBM株式会社 0.97%

	シービーニューヨーク オービス エスアイシーアーヴィー (常任代理人 シティバンク銀行株式会社) 0.81%		
	資産管理サービス信託銀行株式会社 0.72%		
	ザ チェース マンハッタン バンク 385036 (常任代理人 株式会社みずほコーポレート銀行決済営業部) 0.44%		
	シービーロンドン リーガルアンドジェネラル アシュアランス ペンションズ マネージメント リミテッド (常任代理人 シティバンク銀行株式会社) 0.29%		
	オーディー05 オムニバスチャイナトリートィ 808150 (常任代理人 香港上海銀行東京支店) 0.27%		
(13) 当事会社間の関係			
資本関係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき資本関係はありません。		
人的関係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき人的関係はありません。		
取引関係	当社と当該会社との間には、記載すべき取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき取引関係はありません。		
関連当事者への該当状況	当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。また、当該会社の関係者及び関係会社は、当社の関連当事者には該当しません。		
(14) 最近3年間の経営成績及び財政状態			
決算期	平成19年3月期	平成20年3月期	平成21年3月期
連結純資産	192,385百万円	250,672百万円	236,469百万円
連結総資産	318,428百万円	369,660百万円	311,551百万円
1株当たり連結純資産	3,153.24円	4,100.94円	4,029.47円
連結売上高	212,552百万円	262,027百万円	265,754百万円
連結営業利益	106,232百万円	124,807百万円	134,618百万円
連結経常利益	102,824百万円	121,511百万円	132,912百万円
連結当期純利益	57,963百万円	62,617百万円	74,715百万円
1株当たり連結当期純利益	958.66円	1,035.27円	1,255.52円
1株当たり配当金	96.00円	104.00円	130.00円

(2) 割当先を選定した理由

前述の「募集の目的および理由」および「資金使途の合理性に関する考え方」に記載のとおり、今後の当社の事業展開に鑑み、ヤフーとのさらなる関係強化により当社の企業価値向上に資すると判断し、割当先として選定いたしました。

### (3) 割当先の保有方針

当社は割当先が中長期的に当社株式を継続保有することにつき、その意思を確認しております。また、株式譲渡日から2年以内に当該株式の全部または一部を譲渡した場合には、直ちに譲渡を受けた者の氏名及び住所、譲渡株式数等の内容を当社に書面により報告すること、当社が当該報告内容等を東京証券取引所に報告すること、および当該報告内容が公衆縦覧に供される旨の確約書を締結することにつき、内諾を受けております。

なお、本件はYVIとの経営統合に関する協議の成否に関わらず、ヤフーに対して第三者割当増資を実施するものであります。

### (4) 割当先の払込みに要する財産の存在について確認した内容

ヤフーの直近の有価証券報告書、四半期報告書に記載の売上高、総資産額、純資産額、現預金等の状況を確認し、かつ、同社の経営陣に対して平成22年1月以降、直近の財務状況に関してヒアリングを実施する等により同社の支払能力を確認しております。

## 7. 募集後の大株主および持株比率

募集前（平成21年12月31日現在）		募集後	
株式会社バニラスカイ	9.00%	株式会社バニラスカイ	8.35%
柴田 聡	7.90%	柴田 聡	7.33%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	7.71%	ヤフー株式会社	7.22%
杉本 哲哉	3.89%	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	7.16%
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー	3.62%	杉本 哲哉	3.61%
ゴールドマンサックス インターナショナル	3.49%	ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー	3.36%
福羽 泰紀	2.76%	ゴールドマンサックス インターナショナル	3.24%
中崎 祐史	2.53%	福羽 泰紀	2.56%
岡本 伊久男	2.35%	中崎 祐史	2.34%
日本マスタートラスト信託 銀行株式会社（信託口）	2.25%	岡本 伊久男	2.18%

(注) 1. 当社は自己株式5,026株を保有しておりますが、上記大株主には含めておりません。

2. 上記株式会社バニラスカイは、当社代表取締役である杉本哲哉が代表取締役を務める法人であります。株式会社バニラスカイによる保有株式を加味した場合における杉本哲哉の当社株式の保有株式数は、16,572株(割当前12.89%、割当後11.96%)であります。

## 8. 今後の見通し

当期業績予想への影響はございません。また当社に対するヤフーの持株比率につきましては、YVI との経営統合の協議次第で、今後増える可能性はありますが、現時点で確定している事項はございません。

## 9. 支配株主との取引等に関する事項

本取引は、支配株主との取引等に該当しません。

## 10. 企業行動規範上の手続き

本件第三者割当は、①希釈率が 25%未満であること、②支配株主の異動を伴うものではないことから、東京証券取引所の定める有価証券上場規定第 432 条に定める独立第三者からの意見入手および株主の意思確認手続きは要しません。

## 11. 最近 3 年間の業績およびエクイティ・ファイナンスの状況

### (1) 最近 3 年間の業績 (連結)

	平成 19 年 6 月期	平成 20 年 6 月期	平成 21 年 6 月期
連結売上高	6,392 百万円	7,413 百万円	7,755 百万円
連結営業利益	1,969 百万円	2,154 百万円	1,745 百万円
連結経常利益	1,984 百万円	2,157 百万円	1,753 百万円
連結当期純利益	1,056 百万円	1,167 百万円	941 百万円
1 株当たり連結当期純利益	8,293.19 円	9,084.89 円	7,431.26 円
1 株当たり配当金	2,600 円	2,800 円	3,300 円
1 株当たり連結純資産	35,953.11 円	41,952.87 円	44,088.29 円

### (2) 現時点における発行済株式数および潜在株式数の状況 (平成 22 年 3 月 31 日現在)

	株式数	発行済株式数に対する比率
発行済株式数	128,586 株	100%
現時点の転換価格 (行使価格) における潜在株式数	—株	—%
下限値の転換価格 (行使価格) における潜在株式数	—株	—%
上限値の転換価格 (行使価格) における潜在株式数	—株	—%

### (3) 最近の株価の状況

#### ① 最近 3 年間の状況

	平成 19 年 6 月期	平成 20 年 6 月期	平成 21 年 6 月期
始 値	293,000 円	307,000 円	152,000 円

高 値	394,000 円	307,000 円	155,000 円
安 値	212,000 円	110,000 円	80,700 円
終 値	306,000 円	155,000 円	107,400 円

② 最近 6 ヶ月の状況

	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
始 値	130,600 円	139,000 円	134,700 円	135,100 円	125,700 円	132,300 円
高 値	147,900 円	141,000 円	146,000 円	139,500 円	132,400 円	140,600 円
安 値	124,700 円	121,100 円	134,100 円	127,200 円	112,200 円	125,600 円
終 値	141,400 円	134,700 円	135,100 円	127,500 円	132,100 円	135,200 円

③ 発行決議日前日における株価

	平成 22 年 4 月 16 日
始 値	148,600 円
高 値	149,100 円
安 値	147,000 円
終 値	148,300 円

(4) 最近 3 年間のエクイティ・ファイナンスの状況

該当事項はありません。

1 2. 発行要項

- (1) 発行新株式数                    普通株式      10,000 株
- (2) 発行価額                        1 株につき   133,500 円
- (3) 発行価額の総額                1,335,000,000 円
- (4) 資本組入額                    1 株につき   66,750 円
- (5) 資本組入額の総額              667,500,000 円
- (6) 募集または割当方法           第三者割当の方法による。  
      (割当先)                        ヤフー株式会社
- (7) 申込期間                        平成 22 年 5 月 25 日から平成 22 年 5 月 31 日まで
- (8) 払込期日                        平成 22 年 6 月 1 日
- (9) 前記各号については、諸法令による届出の効力発生を条件とします。

以 上